

九州・山口地域 次世代人材育成宣言～萩宣言

およそ1600万人が暮らす、この九州・山口地域は、温暖な気候や、多彩な地域資源にも恵まれた自然豊かな地域である。

これらの恵まれた環境のもと、九州・山口地域は、世界遺産として登録された松下村塾だけでなく、大分県の咸宜園や長崎県の鳴滝塾のように多くの私塾が開設されていたこともあり、明治新政府で活躍した人材を多く輩出し、明治日本の原動力となった地である。

加えて、九州・山口地域は大隈重信、福澤諭吉や成瀬仁蔵など、優秀な人材を輩出してきた学校の創設者の出身地でもある。

平成28年熊本地震からの復活・再生や、地域と産業の活力を高める地方創生の実現には、人材が不可欠である。そのため、この愛すべきふるさとに生きる子ども達はもちろんのこと、今後、生まれてくる子ども達が、夢と希望に溢れ、多種多様な体験ができる地域社会の実現に向け、「日本創生を担う人材を九州・山口地域から輩出する」との決意を持って、次の3点に重点的に取り組むことをここに宣言する。

- 1 郷土への誇りや豊かな心をもち、たくましく生きる力を身につけた人材づくり
- 2 世界に挑戦し、多様な価値観を持った人々と協働して、未来を切り拓ける人材づくり
- 3 国際スポーツ大会や文化遺産等、スポーツや文化・芸術体験を通じた人材づくり

平成28年5月26日

九州地域戦略会議 共同議長 広瀬 勝貞
共同議長 麻生 泰